

トップアスリートから学び「未来へ飛翔」(2月9日)の流れ

平成29年1月10日

スーパーアクティブスクール
足立区立第九中学校

13時15分 選手団8名(講師)が来校

打合せ と準備

- 1 挨拶
 - 2 内容や準備の確認
 - 3 事務連絡等
- 〔会場準備〕 コートを作るなど、会場準備及び確認を行う。

シッティングバレーボールは、オランダで考案された座った姿勢でのバレーボールです。1980年からパラリンピックの正式種目となりました。

【目的】 トップアスリートとの交流等を通して、自ら体力向上に取り組む態度を養うとともに、豊かな生活を送る活力ある生徒を育成する。

13時25分 選手団の皆さんとの交流会 1・2学年

約
45
分

見本演技、選手との交流会

司会：草野



- 1 校長挨拶・講師紹介
- 2 見本演技等
- 3 生徒の体験
- 4 質問・感想コーナー
- 5 御礼(生徒代表)

シッティングバレーボールを体験して、いろいろなスポーツがあること、スポーツにはいろいろな楽しみ方があることを知る。

【生徒への期待】

- ◇ 様々なスポーツがあり、楽しみ方があることを理解する。
- ◇ スポーツの必要性や楽しさを理解する。
- ◇ 自分がどのようにスポーツと関わるか考える。

14時25分 選手団の皆さんの講演会 1・2学年

約
45
分

選手の皆様による講演会

司会：草野



- 1 校長挨拶・講師紹介
- 2 パラリンピックや競技の説明
- 3 選手の皆さんからの体験談
スポーツとの出会い、生き方など
- 4 質問・感想コーナー
- 5 御礼(生徒代表)

選手の皆さんの「つらかったこと」「スポーツとの出会い」「**生きる楽しさ**」などを聴いて、自分の生き方を考える。

【生徒への期待】

- ◇ スポーツとの出会い、パラリンピック等への出場が選手の皆さんをどのように変えたのか理解する。
- ◇ スポーツを通じた仲間との出会いを理解する。
- ◇ 国際的なスポーツ大会の意義を理解する。

15時15分 選手団の皆さんのお別れ